



FY2017

Consolidated

Business Results

2018年3月期 決算説明資料

株式会社Ubicomホールディングス
東証一部:3937



2018年3月期 決算概要

2018年3月期 ハイライト



営業利益・経常利益および当期純利益が過去最高益を更新

売上高

3,208百万円

(前年同期比107.2%)

経常
利益

355百万円

(前年同期比123.0%)

営業
利益

322百万円

(前年同期比135.9%)

当期
純利益

212百万円

(前年同期比189.2%)

【主な経営トピックス】

- ・2017年12月8日 東証マザーズから東証一部へ上場市場変更

決算概況(P/L)



既存事業が堅調に推移、すべての利益が過去最高益を更新
当社の高収益ビジネスモデルの確立およびメディカル事業におけるビジネスピ
ラーの事業化が貢献

(単位:百万円)	2017年3月期		2018年3月期		17年5月 12日公表 予想値比
	金額	売上比率	金額	売上比率	
売上高	2,992	100.0%	3,208	100.0%	90.9%
営業利益	237	7.9%	322	10.0%	90.5%
経常利益	289	9.7%	355	11.1%	101.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	112	3.8%	212	6.6%	99.4%

決算概況(セグメント別)



◆グローバル事業

(単位:百万円)	2017年3月期		2018年3月期		前期比
	金額	売上比率	金額	売上比率	
売上高	1,922	100.0%	2,057	100.0%	107.0%
営業利益	356	18.5%	271	13.2%	76.1%

AI・データアナリティクス・RPA/ロボティクスに係る開発研究人材の増員及び本社兼開発センター開設等の来期以降に向けた積極的な投資と成長戦略を実施

◆メディカル事業

(単位:百万円)	2017年3月期		2018年3月期		前期比
	金額	売上比率	金額	売上比率	
売上高	1,076	100.0%	1,178	100.0%	109.5%
営業利益	145	13.5%	371	31.5%	255.5%

Mighty Checkerを中心とした既存事業の伸長に加え、Mighty Qubeの大幅な伸び、AIとビッグデータを活用した新規サービスであるMighty Checker Analysisが奏功、加えて徹底した収益管理の取り組みにより収益率が大幅改善

決算概況(B/S)



流動性と強固な財務基盤を確立
繰越欠損金解消により将来の配当原資を確保

(単位:百万円)	2017年3月期	2018年3月期	前期末増減額
流動資産	1,862	2,122	259
(現預金)	1,079	1,210	130
固定資産	366	382	15
総資産	2,229	2,504	275
負債	1,119	1,210	91
(有利子負債)	182	104	△78
純資産	1,109	1,293	184
自己資本比率	49.8%	51.6%	1.8%

2018年3月期トピックス

ドゥテルテ大統領立ち会いのもとMOU調印 (2017年10月30日帝国ホテルにて)



- ◆ フィリピン政府主催の「LOI/MOU調印式」において、ドゥテルテ大統領立ち会いのもと、フィリピン子会社ならびに財閥系巨大複合企業アルカンタラグループとの合弁企業とのグループ事業の拡大・強化に向けた三者間協定(MOU)を調印。
- ◆ 最先端ITソリューション開発におけるグループ間の提携強化により、両国の経済発展に寄与していく方針を相互に確認。

東証一部へ市場変更

- ◆ 12月8日、更なる業績・業容の拡大と、企業価値向上に向けて、東証マザーズから第一部へ市場変更。



CI刷新(2017年7月1日より)

- ◆ 世界を見据えたCI強化を目的に、社名を「AWSホールディングス」から「Ubicomホールディングス」へ変更。

“Unique beyond comparison”
唯一無二のソリューションカンパニーへ



大型案件受注

- ◆ 次のビックピラーとなりうる国内大手産業機器メーカー向けに組み込み・テスト自動化・ロボティクス等の技術開発における取引開始。

世界トップシェア

国内大手

- ✓ 計量機器メーカー
- ✓ 建設機械メーカー
- ✓ 分析計測機器メーカー



AI事業

◆ 音声AIアシスタント

- ①大手メーカー向け次世代券売機向けソリューション
- ②大手PCメーカーにおける音声対話ソリューション
- ③車載機器向けSDL(スマートデバイスリンク)

◆ AIチャットボット

国内大手Eコマース事業会社向けチャットサービス



米国マーケティング強化

- ◆ GM社向け商談会のマクニカブースにおいて、AWS TEST ROBOT (AIを活用したテスト自動化ソリューション)を出展。
- ◆ フィリピン政府代表団として米国ロードショーに参加し、先進技術を発信。



アジアCEOアワード

- ◆ フィリピン子会社が「アジアCEOアワード」2部門でファイナリスト選出。

- ★ベスト・テクノロジー・カンパニー賞
- ★ベスト・サービス・エクセレンス賞



Mightyシリーズ

- ◆ 日本**最大級**のグループ医療機関(100を超える医療機関を運営)にて新たに導入される等、市場シェアは順調に伸長。
- ◆ Mighty Qube (医療データを活用したヒヤリハット防止)において、国立大学病院はじめ大型案件の獲得が急増

2017年度 売上高 : **前年比122%**
 売上総利益 : **前年比130%**

- ◆ 約14,000医療機関、**国立大学病院の57%**が導入。国立大でのTOPシェアを活用し、今後総合病院へ横展開。



「Mighty QUBE® PRO」



「Mighty QUBE® PRO」



「Mighty QUBE® PRO」



「Mighty QUBE® PRO」



「Mighty QUBE® PRO」



「Mighty Checker® PRO」



「Mighty Checker® PRO」

医療ビックデータに係る協業・アライアンス

医療ビックデータ分析領域の勝者となるべき要素

- ① **エンジンプラットフォーム**
- ② **データの質・量・価値の向上**
- ③ **データ分析事業推進に係る知財戦略**

競合との
差別化
戦略

① エンジンプラットフォーム

- ◆ Salesforceとの分析エンジン構築

② データの質・量・価値の向上

- ◆ EMシステムズとの協業
- ◆ 世界最大の医療情報データ取扱企業との協業

- ✓ 調剤薬局
- ✓ 介護サービス事業所



- ✓ 国立大付属病院
- ✓ クリニック、診療所

EMシステムズ
約20,000件

Ubicom
約14,000件

③ データ分析事業推進に係る知財戦略

- ◆ 東京大学と「医薬品処方量適正化システム」の特許取得
- ◆ **国立大学**との連携・協業を通じ、中長期的視点に立った知財戦略を強化

来期計画

2019年3月期 業績予想



- ◆ 前年度に引き続き営業利益・経常利益ともに過去最高益を計画
- ◆ AIソリューションおよび医療ビッグデータに係る横串的な展開開始
- ◆ フィリピンにおける先端技術R&Dおよび新マイティーチェッカーに関する戦略的な投資を吸収した上で大幅な増益を確保

(単位:百万円)	2018年3月期		2019年3月期		増加率
	金額	売上比率	金額	売上比率	
売上高	3,208	100.0%	3,621	100.0%	12.9%
営業利益	322	10.0%	454	12.5%	40.8%
経常利益	355	11.1%	480	13.3%	35.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	212	6.6%	281	7.8%	32.4%

※想定為替レートを保守的に0.44に設定 12

成長戦略に関する進捗及び今後のビジョン

独自コアソリューションをレバレッジにストック型ビジネスを拡大

Ubicom コア技術*3A	既存コアソリューション (2017年)	発展・深化した コアソリューション (2018年)	マーケット拡大 (2018年以降)		
AI	音声AI チャットボット (自動券売機等)	+	SDL+音声AIを用いた 車載機器向けソリューション	+	自動車産業(自動走行車) (国内+グローバル)
Automation	ソフトウェアテスト自動化 エンジン (PCメーカー等)	+	ロボティクス・RPA	+	大手ロボティクス FA メーカー
Analytics	Mightyシリーズ 分析ツール (病院/クリニック)	+	分析基盤開発 (Salesforce) データの質・量・価値の向上 膨大な医療データの電子化	+	グループ病院 製薬会社 調剤薬局 米国ヘルスケア

独自コアソリューション：
ストック型ビジネスへの転換による**収益最大化**

- 新規ストックビジネス
- 既存ストックビジネス

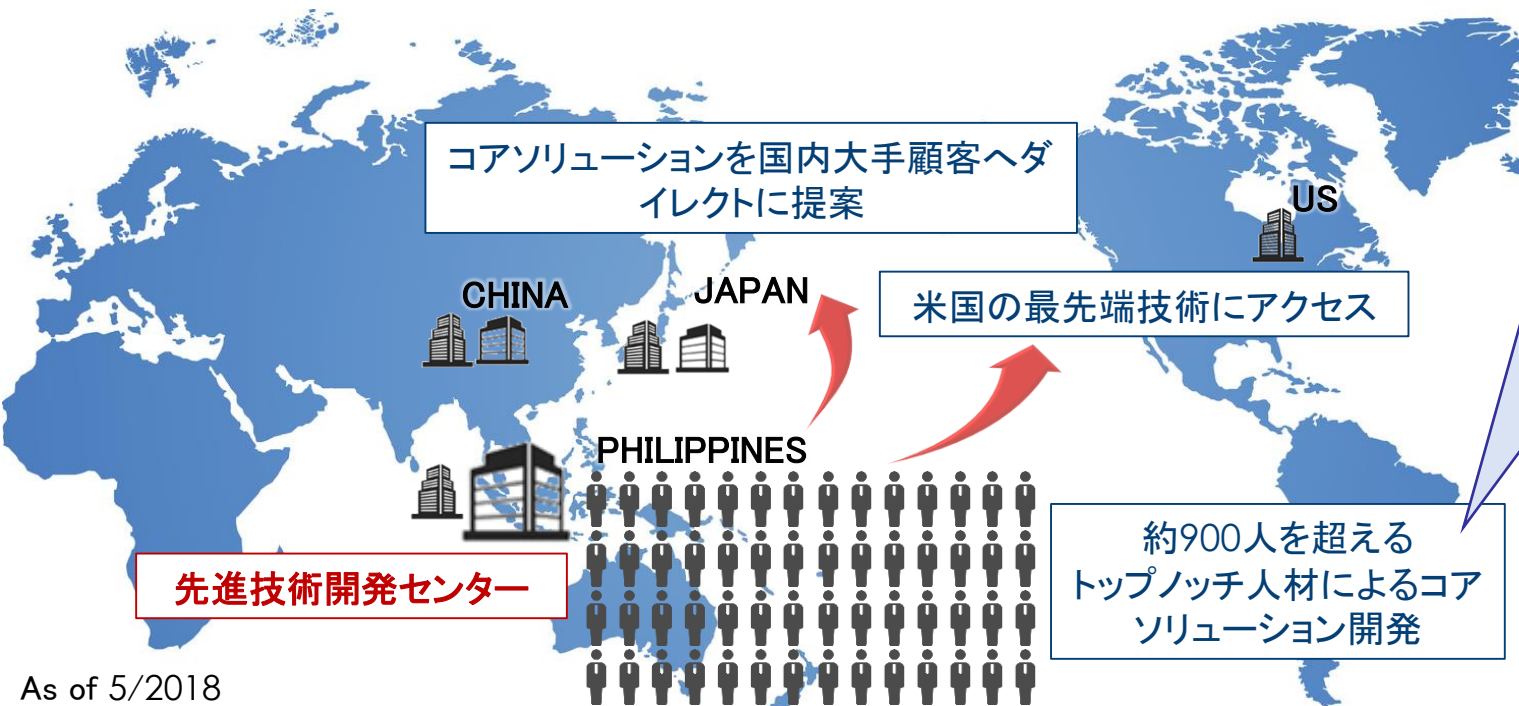
マーケット拡大による「面」展開

先端のトレンドを取り入れた
Ubicomコアソリューション

3Aを基に開発された
次世代型ソリューション

Our Vision: **Top** Global Technology Company

Continuous Global Presence Expansion: Japan + Global Market (**US + CHINA + ASEAN**)



As of 5/2018

 Marketing / HQ  Dev't / Technology Centers

Target Industries: Continuous Innovation in Software Dev't Services








先進技術開発センター



- ① 先進技術開発センターに約60名の先端技術者を集め、AIやビッグデータ分析に特化
- ② 英語力を活かし世界的なトップドクターと繋がる
- ③ 短期間かつ、低コストで高付加価値プロトタイプを量産
- ④ 日本の大手顧客にプロトタイプを提供、**次なるビックピラー**を確立

3A*をベースに17年度にローンチor継続中次世代型ソリューション

Target Industries	Ana lytics	A.I.	RPA/ Automation	IoT/ Mobile	Ubicom コアソリューション	導入企業様
		✓		✓ →	自動車向けSDL・ 音声AIソリューション	18年4月新たにマーケ ティング開始！
	✓	✓		✓ →	市場障害・クレーム分析 ソリューション	大手ロボティクス・FA 企業ほか
		✓	✓	→	コグニティブ・自然言語 処理・チャットボット	大手PCメーカー 大手制御機器ほか
			✓	→	RPA・事務書類スキャン ソリューション	医療機器メーカー 大手電子部品商社
	✓			✓ →	モバイル・クラウド ソリューション	米国医療関連会社 米国テレメディスン
	✓	✓		→	市場障害・予防保全 ソリューション	ASEAN船舶会社 フィリピン発電所
	✓		✓	→	ロボティクス・テスト検証 アナリティクスサービス	大手製造業・自動車 ・金融ほか多数

レセプトのリーディング企業から、 医療ビッグデータ・医療ITソリューションのリーディング企業へ

レセプト点検ソフト
リーディング企業(2017年)

協業・アライアンス
(2017-2018年)

マーケット拡大
(2018年以降)

医療情報へアクセスできる有利な
ポジション

世界規模の医療情報データベース
提供企業

医療ビックデータ
5,000億市場
・グループ病院
・米国世界ヘルスケア
・医療学会

医療分野におけるニッチNo.1戦略
(商品ニッチ: Mighty Checker/
Mighty Qube)
(市場ニッチ: 国立大学導入数)

調剤・医科システム
開発会社 等

調剤介護+医療機関
含めた市場展開

Ubicomグループの先端技術力

遠隔治療・医療RPA

医療ITソリューション
RPAロボティクス市場

独自コアソリューション：
ストック型ビジネスへの転換による**収益最大化**

- 新規ストックビジネス
- 既存ストックビジネス

更なる協業・アライアンスの推進
及び、医療ビックデータ事業の拡大

Mighty Checker/
Mighty Qube

MC Analysis/Salesforce分析エンジン
協業・アライアンスの実践

日本の医療ビックデータの活用方法を
規定した「次世代医療基盤法」施行(2018/5/11)

新規事業：新たなストック型ビジネスの創出

医療ビックデータ分析における新たな**ストック型ビジネス**創出

売上
総利益率

約**60~80%**※

(※2020年に向けての想定)

既存事業：高い利益率を引き続き継続

メディカル事業にてこれまで達成してきた**ニッチ No.1**事例

主カパッケージソフト
(マイティーチェッカー)

売上
総利益率

約**76%**

(2018年3月期)

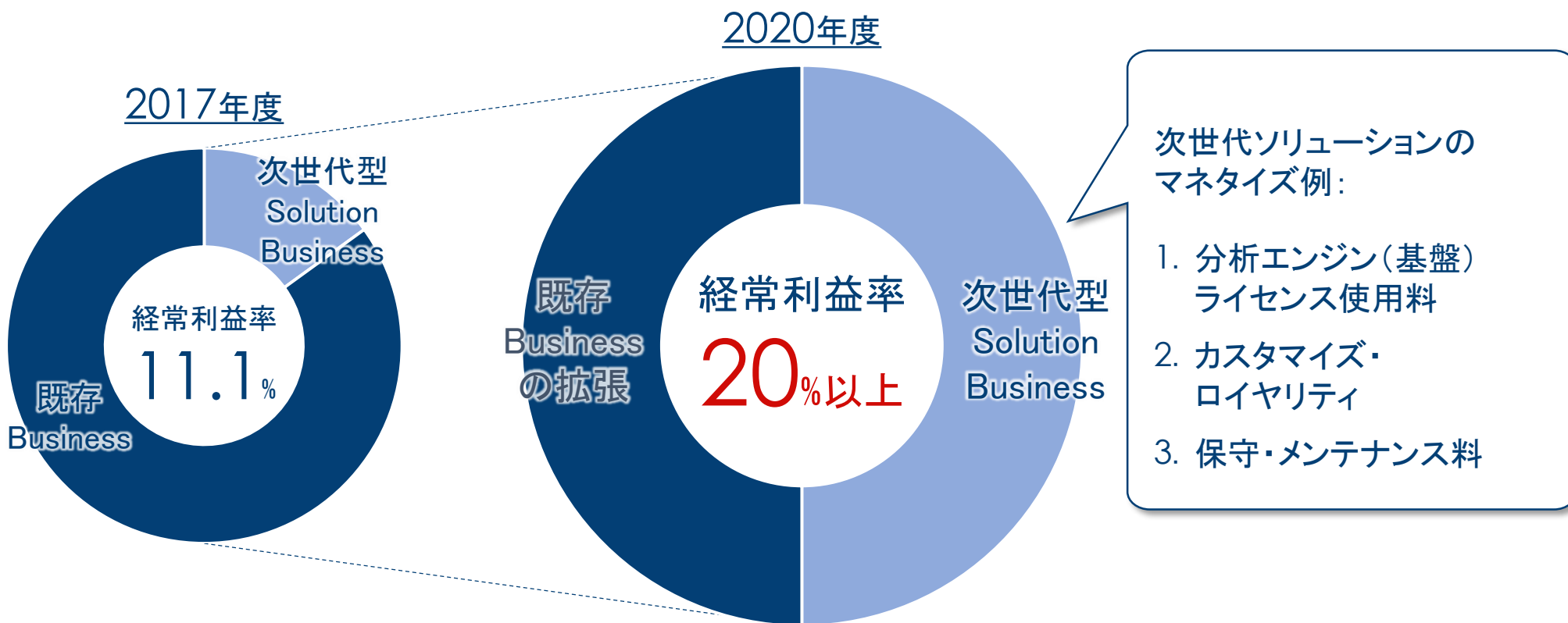
主カパッケージソフト
(マイティーキューブ)

売上
総利益率

約**68%**

(2018年3月期)

利益の半分を次世代ソリューションにて創出



ポートフォリオ組み合わせ

磐石な既存ビジネスの目標売上高経常利益率: 10~20%以上



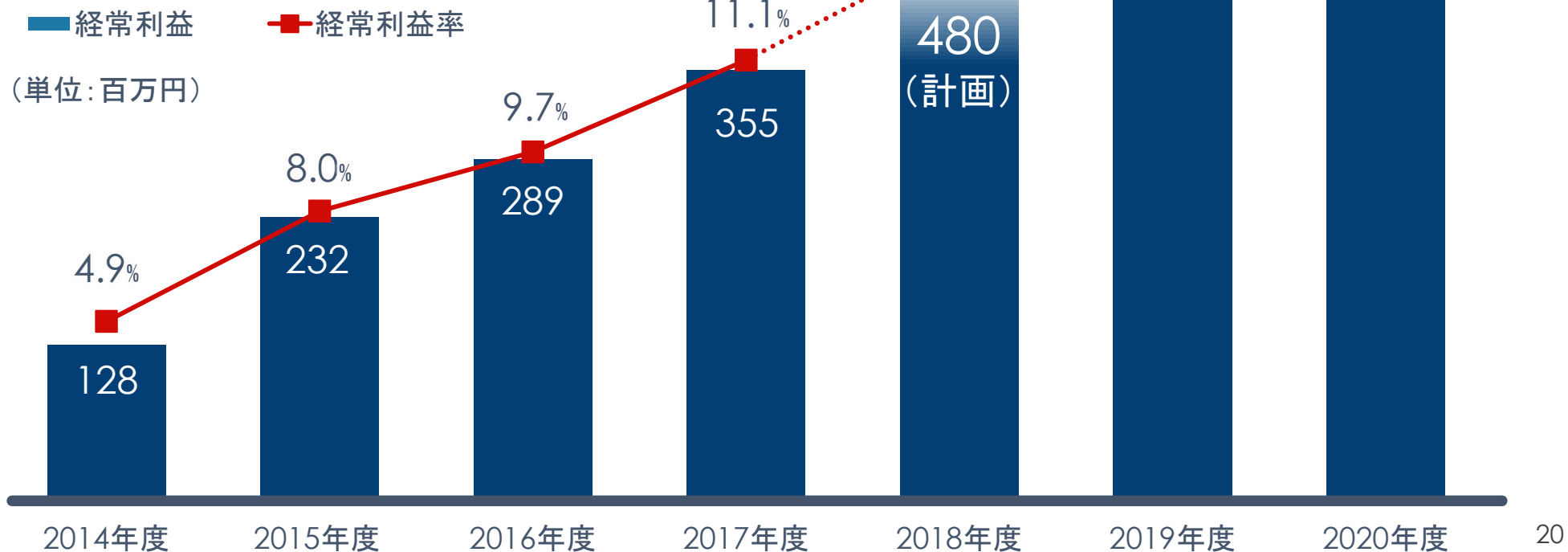
横串機能を強化する次世代ソリューションにおける目標売上高経常利益率: 30~40%以上

経常利益率20%以上の達成へ向けて

事業提携やM&Aなどを視野に入れ、事業の拡大を図る

2015年度から2017年度にかけての
経常利益「前年比」伸び率:

平均43%



“WHAT’S NEXT”

日々進化するUbicom独自のコアソリューション



ネクストピラー

グローバル目線の
資本・業務提携
ベンチャー投資

米国:
日々変わりゆく最先端
テクノロジーにリーチ

日本:
強固な顧客基盤に向け
マーケティングを実施
自動車、金融、医療、
大手メーカー

フィリピン:
先進技術開発センター
にて先端技術をアセット化



Ubicom独自のインベストメントWin-Winモデル

ベンチャー企業への価値向上支援

ITを通じたベンチャー企業への成長実行支援

グローバル目線の投資

マーケティング支援

Exit支援

先端技術を応用した
ビジネスモデル変革支援

ITソリューション支援

オフショア活用支援

自動化RPAデジタル化支援

高収益グループ企業増加

- 有望市場における成長期待企業への投資
- 労働力不足解決支援に代表される、「国策」に合致したソリューション提供



Ubicom
Holdings, Inc.

将来見通しに関する注意事項



- ◆ 本発表において提供される資料ならびに情報は、当社による現時点における推定または見込みに基づいた将来展望についても言及しております。
- ◆ これら将来展望に関する表明の中には、様々なリスクや不確実性が内在します。それらのリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、為替変動といった国内および国際的な経済状況が含まれ、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性がございます。
- ◆ 当社の実際の将来における事業内容や業績等は、本資料に記載されている将来展望と異なる場合がございます。
- ◆ 本資料における将来展望に関する表明は、利用可能な情報に基づいて当社によりなされたものであり、今後、新しい情報や将来の出来事等があった場合であっても、将来展望に関するいかなる記載も更新し、修正を行う義務を負うものではありません。



Ubicom
Holdings, Inc.

A red curved line graphic.